

テーマ1（総務常任委員会）

持続可能な地域公共交通 ～乗って守ろう、大切な生活の足～

■ このテーマを選んだ理由・背景

少子高齢化が進む柏崎市では、バスなどの地域公共交通の確保が不可欠です。しかし、人口減少や生活様式の変化に伴う利用者減により、赤字路線が減便・廃止され、それに伴う利便性低下によって、ますます利用者が減少する悪循環に陥っています。

本市ではこうした難局に対応するため、「柏崎市地域公共交通計画」を策定し、地域内交通（高柳地域の「黒姫こーたん号」や西山地域の「にしやま号」など）の運行形態見直し、今年11月からのAIオンデマンドシステム「あいくる」導入などを進めています。

私たちの大切な生活の足を守るには、より多くの方々が乗車するような利用促進・利便性向上に取り組む必要があることから、本テーマを選定しました。

■ こんなことを聞かせてください

- ・バスなどの公共交通機関をどれくらい利用していますか？
- ・どうすればもっと公共交通機関を利用しますか？
- ・AIオンデマンド交通「あいくる」に期待することは？
- ・運転士不足を解消するためのアイデアは？

・・・などなど

■ 補足資料

- ① 柏崎市地域公共交通計画 6章（44～52ページ） （A4 9ページ）